

綾垣の歴史を学ぶ

八幡の歴史学習会

教育文化部会と地域づくり部会の共催で毎年開催している「八幡の歴史学習会」が10月24日に開催され、今年も興味ある八幡の歴史を学ぶことができました。今回は「綾垣地区の歴史」で講師は玖珠町教育委員会の野口典良さんにしていただきました。

講師の野口さんは① 姑射権現（こやごんげん）の歴史、②綾垣氏について、③綾垣村についての3点に分けて説明しました。

【1】 姑射権現の歴史

位置・・・最初は中丁の権現山にあったのを、権現山の麓に移し、その後今の上丁に移っている。



名前の姑射（こや）・・・

中丁の古野山にあったためか。文字の変化した理由は不明。 姑射権現・・・もともと琵琶湖付近にある秋葉社からきた神様

「御記録書抜」には

天保2年（1831年）7月19日 綾垣村秋葉祭礼に付き明（あす）廿日（20日）例年の通り角力（すもう）の奉納仕え候（つかえそうろう）・・・と森藩に報告して届け出ている。

【2】 綾垣氏について

綾垣氏は古後氏（現在の八幡地区を中心に

森、玖珠、北山田の一部と広く治め、綾垣の小城地区の上の丘に屋敷を構えた豪族）から別れた一族。

玖珠町史によると、建武3年（1336年、南北朝時代の最初の元号）の戦いで、北朝方（足利尊氏方）に綾垣孫八政明カの名前が見られる。その後、永和元年（1375年）に綾垣村は大友氏時の所領になる。南北朝の（1390年頃）には野上氏の所領となるなど、綾垣氏は玖珠郡から姿を消しているようである。

現在、綾垣姓は日

八幡にアサギマダラ

松信の後藤利夫さんからのニュースです。アサギマダラを八幡に呼びたいねって一昨年フジバカマを植えました。

10月4日さかもと村にやってきたので家にも来ないかと待っていたら11日について来た!!その後12、17日と3回の来訪があり仕事が手につかないほど嬉しかったようです。



田市の前津江村に多く、八幡の綾垣から前津江に移住したのではないかとみられるが、定かな資料は今のところない。

【3】 綾垣村について

豊後国玖珠郡村史には、明治12年綾垣村について次の記述がある。 綾垣村 戸数 76戸（士族1戸、平民75戸）、人数 377人、物産 米（質美、450石）・麦（質美、15石）・大豆（質悪、10石） 綾垣の歴史については記録が定かでない、これからの調査が待たれるところです。

松信地区

旗柱新設

9月28日、松信地区の旗柱が新設されました。今までは重たく長い木の柱を使用する都度建てていましたが、これからは柱は常設となり、祭り旗の上げ下ろしが楽になります。

楽になります。



八幡のかわいい赤ちゃんを紹介するコーナーです。母子保健推進員の赤ちゃん訪問の際、写真を撮らせて頂きます。赤ちゃんは皆の宝物。健やかな成長を願っています。どんどんニューフェイスが増えるといいなあ♪

やはたのニューフェイス

ペえ よつば
ペえ よつ葉ちゃん

令和5年7月24日生（錨田）
お父さん・侑峻さん
お母さん・美弥さん

生まれてきてくれて
ありがとう！
すくすくげんきに
育ってね ♡

